

ことも課題

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・こども係			
大事業 C D	12	(目標)		-				中事業 C D	00	(施策)		-				
		(政策)								(主要な取り組み)						
小事業 C D	02	家庭教育学級推進事業（就学前）					事業年度	R03 ～ R12	成果目標	■ 成果目標がある		成果指標	乳幼児期家庭教育学級参加者数			
款項目	09	教育費	05	社会教育費	03	家庭教育学級費	小事業区分	新規・継続		□ 成果目標がない		目標値	70	目標年度	令和12年度	

	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	1,085	令和5年度	1,024	846
1 報酬	636	0 歳児学級、1 歳児学級、2 歳児学級、0 0 歳児学級（ペ	600	578
2 ～4給料手当等	131	ペ）の開講経費	124	92
5 災害補償費		職員数 1名（つどいの広場と兼務）		
7 報償費	222	開催数	230	116
8 旅費		・ 0 0 歳児学級（年4回）		
9 交際費		・ 0 歳児学級（年10回）		
10 需用費	82	・ 1 歳児学級（年10回）	59	44
1 消耗品費	82	・ 2 歳児学級（年11回）	59	43
2 燃料費		・ 1, 2 歳児合同学級（年1回）		
3 食糧費		内容		
4 印刷製本費		・ 開講式、親子リトミック、親子体操、ミニ運動会		
5 光熱水費		七夕会、心肺蘇生法、水遊び、命の学級、調理実習		
6 修繕料		園訪問、クリスマス会、両親学級、手型づくり他製作、		
その他		カラーセラビー、読み聞かせ、開講式		1
11 役務費	14		11	16
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	1,085	基準額・補助率・歳入科目コード等	1,024
1 国庫支出金			
2 県支出金			
3 町債			
4 その他特財			
5 一般財源	1,085		1,024

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）											
【★7次総 1201】（社会教育）「家庭教育力の向上」											
子育てを行う家庭教育力の向上のため、乳幼児学級、家庭教育学級を実施する。											
事業の概要											
乳幼児学級（0 歳児、1 歳児、2 歳児）及び家庭教育学級（各園、各学校単位及び合同で実施）を開催。講師謝金などを町で負担し、家庭教育の教育力向上を図る。 共働き家庭で核家族化が進行しているため、育児休業が終了する2 歳児以降の参加率が低いので、日曜日などの開催回数について検討を行っていく。											
事業の実績											
各学級の参加者 令和5 年度 0 0 歳児学級 2 1 人 0 歳児学級 2 6 人 1 歳児学級 2 5 人 2 歳児学級 1 3 人 令和4 年度 0 0 歳児学級 2 1 人 0 歳児学級 3 6 人 1 歳児学級 2 6 人 2 歳児学級 1 6 人 令和3 年度 0 0 歳児学級 1 7 人 0 歳児学級 3 0 人 1 歳児学級 1 8 人 2 歳児学級 2 2 人 令和2 年度 0 0 歳児学級 2 1 人 0 歳児学級 3 4 人 1 歳児学級 2 4 人 2 歳児学級 2 5 人 令和元年度 0 0 歳児学級 1 3 人 0 歳児学級 4 6 人 1 歳児学級 3 2 人 2 歳児学級 3 7 人 平成30 年度 0 0 歳児学級 2 6 人 0 歳児学級 3 9 人 1 歳児学級 4 3 人 2 歳児学級 3 2 人											
事業の成果指標											
0 歳児、1 歳児、2 歳児の親の家庭教育学級への参加割合											
事業の目標値											
単位 % / 年度											
R05 年度末											
R06 年度末											
R07 年度末											
R05 年度の到達目標（課題・改善策等）											
多くの親子に参加してもらえるように、アンブレラや保健センターで入級の声をかけていく。また、コロナ禍で学級全体の参加者が減少している。コロナ禍でできていなかった休日開催の学級や学習内容などを見直し多くの学級生の仲間づくりと学びの場となるよう学級運営を充実させる。											

事務事業評価の結果（1 次）	B	R05 年度の計画額	1,085	千円
事務事業評価の結果（2 次）	B	R05 年度の上限額	1,085	千円
<特記事項> 学級への入級者数は減少傾向。母親の復職等が考えられる。その中でも、休日に開催するファミリー学級では、家族や父親の参加もあり参加率もよい。二入のある内容を取り入れながら参加しやすい学級運営をめざす。				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 一評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体		07010000		こども課・幼稚園		
大事業 C D	12	(目標)		—					中事業 C D	01	(施策)		—				
		(政策)		—							(主要な取り組み)		—				
小事業 C D	01	幼稚園教育振興経費					事業年度	R03 ～ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—			
款項目	09	教育費	02	幼稚園費	02	教育振興費	小事業区分	新規・継続	☒ 成果目標がない		目標値	—		目標年度	—		

(単位：千円)

	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03 年度 決算額
○ 経 費 計	1,000	●令和5年度 予定園児数	1,411	467
1 報酬		年少 さるびあ組 12人		
2 ～4給料手当等		ひまわり組 11人		
5 災害補償費		年中 あさがお組 14人		
7 報償費		たんぽぽ組 14人		
8 旅費		年長 こすもす組 18人		
9 交際費		すずらん組 18人		
10 需用費	980	合計 87人	1,003	376
1 消耗品費	960		983	348
2 燃料費				
3 食糧費		●備品の購入計画（園児椅子の買い替え）		1
4 印刷製本費		平成25年度・・・年長組用55脚購入		
5 光熱水費		平成29年度・・・年中組用55脚購入		
6 修繕料	20	令和3年度・・・年少組用55脚購入 (延期)	20	25
その他		令和4年度・・・年少組用40脚購入		2
令和5年度・・・年長組用40脚購入				
11 役務費				
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費		●備品の購入計画（園児机の買い替え）		
15 原材料費	20	令和2年度・・・年少組用12台購入	20	22
16 公財購				
17 備品購入費			388	69
18 負補交		●備品の購入計画（その他）		
19 扶助費		令和2年度・・・かるかるカラーマット		
20 貸付金		ポータブル電源		
21 補てん賠		タブレット端末		
22 償利割		ゲームボックス半セット		
23 投資出資金		デジタル体重計		
24 積立金		令和4年度・・・遮光 TENT・シート		
25 寄附金		タブレット端末3台		
26 公課費				
27 繰出金		園児椅子・机については、劣化がひどい学年から買い替えをし		
		ていく。		

○ 財 源 計	1,000	基準額・補助率・歳入科目コード等	1,411	
1 国庫支出金			204	
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財			100	
5 一般財源	1,000		1,107	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★7次総 1111】（学校教育）「幼稚園教育の質の向上」			
保育園・こども園・幼稚園から小学校、中学校までの一貫した、きめ細かな教育を進める。			
事業の概要			
・教育活動に必要な教材の購入を行う。 ・老朽化に伴う備品の購入や、新しく教育活動に取り入れていく備品教材の購入を行う。 ・保育園、こども園、小学校との連携を図り、アプローチプログラムに沿った教育計画を推進する。 ・絵本の読み聞かせを推進し、定期的に絵本を購入する。			
事業の実績			
令和 5 年度	園児数	89人	(3月末)
令和 4 年度	園児数	103人	(3月末)
令和 3 年度	園児数	118人	(3月末)
令和 2 年度	園児数	113人	(3月末)
令和 元年度	園児数	117人	(3月末)
平成30年度	園児数	120人	(3月末)
平成29年度	園児数	131人	(3月末)
平成28年度	園児数	117人	(3月末)
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R05 年度末	
		R06 年度末	
		R07 年度末	
R05 年度の到達目標(課題・改善策等)			

事務事業評価の結果(1次)	B	R05年度の計画額	1,000	千円
事務事業評価の結果(2次)	B	R05年度の上限額	1,000	千円
<特記事項> 特別支援教育等の指導にも活用できる必要な教材・備品の購入を行った。今後も、安全・安心な環境で指導ができるように、更新が必要な備品等については、購入を考えていきたい。				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書						事業主体	07010000	こども課・幼稚園		
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	07	(施策)	—			
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—			
小事業 C D	01	幼稚園施設等改修事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—		
款項目	09	教育費	02	幼稚園費	01	幼稚園管理費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度

(単位：千円)													
	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額					
○ 経 費 計	0						0	0					
1 報酬													
2 〜4給料手当等													
5 災害補償費													
7 報償費													
8 旅費													
9 交際費													
10 需用費													
1 消耗品費													
2 燃料費													
3 食糧費													
4 印刷製本費													
5 光熱水費													
6 修繕料													
その他													
11 役務費													
12 委託料													
13 使賃料													
14 工事請負費													
15 原材料費													
16 公財購													
17 備品購入費													
18 負補交													
19 扶助費													
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費													
27 繰出金													

○ 財 源 計	0	基準額・補助率・歳入科目コード等					0	
1 国庫支出金								
2 県支出金								
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源								

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）		
【★ 7 次総 1106】（学校教育）「学校教育施設の整備」		
園児が安全で安心な環境で学ぶことができるよう、教育環境を整備する。		
事業の概要		
幼稚園内の施設の点検を定期的に行い、老朽化等に伴い改修工事を定期的に行う。 園児の人数や発達など必要に応じて改修工事を行う。		
事業の実績		
令和 5 年度 改修事業なし 令和 4 年度 改修事業なし 令和 2 年度 プールろ過装置修繕工事 令和元年度 園舎照明器具取替工事、旧型扇風機取替工事、園内外灯取替工事、園内放送用ボール取替工事 平成30年度 教室クロス及びロッカー取替工事、玄関換気扇設置工事、職員駐車場看板設置工事、職員駐車場外灯設置工事 平成29年度 プール出入り口改修工事、屋外遊具改修・撤去・設置工事、職員トイレ目隠しブース設置工事 平成28年度 こすもす組屋外環境改修工事、砂場おもちゃ置場取替工事、配膳室エアコン設置、屋上防水工事		
事業の成果指標		事業の目標値
		単位
		R05 年度末
		R06 年度末
		R07 年度末
R05 年度の到達目標(課題・改善策等)		

事務事業評価の結果(1 次)	B	R05 年度の計画額	0	千円
事務事業評価の結果(2 次)	B	R05 年度の上限額	0	千円
<特記事項> 老朽化に伴い、修繕が必要な箇所があり、長寿命化計画と照らし合わせながら、園児の安全と安心な環境を維持できるように修繕計画を立てている。令和 6 年度には園舎外壁改修工事設計委託を行い、令和 7 年度に改修工事の実施を予定している。				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書						事業主体	07010000	こども課・幼稚園	
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	09	(施策)	—		
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—		
小事業 C D	01	幼稚園研究研修振興経費					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—	
款項目	09	教育費	02	幼稚園費	02	教育振興費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—	目標年度

(単位：千円)

	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	388	●運動遊び実技研修の継続	368	316
1 報酬		・講師 リーベ代表 阪田 隼也		
2 〜4給料手当等		・年間2回は本経費で支出		
5 災害補償費		・3回目(11月)は家庭教育学級推進事業で支出		
7 報償費	129		129	115
8 旅費	2		2	
9 交際費		●音楽実技指導		
10 需用費		・講師 中部学院大学 岡田 泰子教授		
1 消耗品費		・年間4回予定		
2 燃料費				
3 食糧費		●ボール遊び実技指導		
4 印刷製本費		・講師 岐阜県サッカー協会		
5 光熱水費		・年中 年4回		
6 修繕料		・年長 年4回		
その他		※1回は無料		
11 役務費				
12 委託料	179		139	139
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	78		98	62
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	388	基準額・補助率・歳入科目コード等	368	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	388		368	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★7次総 1111】（学校教育）「幼稚園教育の質の向上」			
幼稚園職員のスキルアップを図ることで質の高い教育を実施する。			
事業の概要			
職員の研修及び他の幼稚園等との情報交換を行い費用を支出する。			
事業の実績			
令和5年度	運動遊びリーベの専門講師による指導 音楽指導研修 専門講師による指導 ボール遊び実技指導	6月 2月 4回/年 専門講師による指導 年中4回/年 年長4回/年	
令和4年度	運動遊びリーベの専門講師による指導 音楽指導研修 専門講師による指導 ボール遊び実技指導	6月 1 1月 2月 (11月PTA予算) 4回/年 年中4回/年 年長4回/年	
令和3年度	運動遊びリーベの専門講師による指導 音楽指導研修 専門講師による指導	5月 1 1月 2月 (2月PTA予算) 4回/年	
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R05 年度末	
		R06 年度末	
		R07 年度末	
R05 年度の到達目標(課題・改善策等)			

事務事業評価の結果(1次)	B	R05年度の計画額	388	千円
事務事業評価の結果(2次)	B	R05年度の上限額	388	千円
<特記事項> 専門講師における実技指導を継続して行い成果を挙げている。また、特別支援教育に関する研修、オンライン開催による研修等への参加ができた。今後は、園の実情に合わせた講師を招き、職員研修を充実させていきたいと考える。				

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 一評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課 こども係			
大事業 C D	12	(目標)		-				中事業 C D	11	(施策)		-				
		(政策)								(主要な取り組み)						
小事業 C D	01	放課後児童健全育成事業					事業年度	R03 ～ R12		成果目標	■ 成果目標がある		成果指標	子どもクラブ待機者数		
款項目	09	教育費	05	社会教育費	01	社会教育総務費	小事業区分	新規・継続			□ 成果目標がない		目標値	0	目標年度	令和12年度

(単位：千円)

	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	14,032	令和5年度	14,147	10,770
1 報酬	5,975	放課後子どもプラン	6,322	5,525
2 ～4給料手当等	157	・職員数 主任指導員 5名	160	107
5 災害補償費		指導員 6名		
7 報償費		※平日 (主任2名・指導員2名)		
8 旅費	278	長期休 (主任2名・指導員4名)	283	210
9 交際費				
10 需用費	2,336		1,696	1,742
1 消耗品費	271	子どもクラブ	195	218
2 燃料費		・開催日 平日207日、長期休暇30日		
3 食糧費		・開催日数 237日		423
4 印刷製本費		・対象 平日 小学校1～6年生		
5 光熱水費	1,346	長期 小学校1～6年生	782	692
6 修繕料	100	・開催時間 平日 下校後～18:30	100	409
その他	619	長期 8：00～18：30	619	
11 役務費	155	・年間登録料 1,000円/人	155	137
12 委託料	545	・利用料金 月額 2,000円～3,000円	534	517
13 使賃料	53	長期 10,000円	51	45
14 工事請負費		平日随時 500円	1,870	
15 原材料費		長期随時 1,000円		
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	4,533		3,076	2,487
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	14,032	基準額・補助率・歳入科目コード等	14,147
1 国庫支出金	3,639		3,681
2 県支出金	3,660		3,702
3 町債			
4 その他特財	3,692		3,694
5 一般財源	3,041		3,070

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★7次総 1206】（社会教育）「放課後・長期休み期間の子育て支援、多世代交流 の促進」	
子ども教室との連携のもと、坂祝町子どもクラブの運営をすることで共働き家庭や核家族家庭の養育基盤の補完を図る。	
・小学生の放課後・長期休暇の預かりを行い、子どもの安全な居場所を提供して仕事を持つ保護者を支援する。 ・小学生の生活に寄り添い、学習やおやつなどの生活習慣や、仲間遊びの中で学びを得る支援をする。	
事業の概要	
「キッズドリームワールド」（坂祝町子どもクラブ）の運営を以下のように行う。 子どもクラブ実施計画の立案 対象児童の募集と登録 指導員等による学童保育の実施 キッズドリームワールドの維持管理 自己負担金の徴収 など	
事業の実績	
R 5実績	・登録児童数 148人
R 4実績	・登録児童数 134人
R 3実績	・登録児童数 121人
R 2実績	・登録児童数 134人
R 1実績	・登録児童数 114人
H30実績	・登録児童数 114人
H29実績	・登録児童数 76人
H28実績	・登録児童数 78人
・1日平均利用者数	平日60人 夏休み75人
・1日平均利用者数	平日45人 夏休み60人
・1日平均利用者数	平日56人 夏休み64人
・1日平均利用者数	平日39人 夏休み44人
・1日平均利用者数	平日54人 土曜2人 夏休み72人
・1日平均利用者数	平日48人 土曜1人 夏休み72人
・1日平均利用者数	平日44人 土曜1人 夏休み74人
・1日平均利用者数	平日38人 土曜2人 夏休み67人
事業の成果指標	事業の目標値
「子どもクラブ」の年間待機者数	単位 人／年度
	R05 年度末 0
	R06 年度末 0
	R07 年度末 0
R05 年度の到達目標(課題・改善策等)	
定員以上の利用申し込みが見込まれ、希望する利用方法が適用できないことがある。	

事務事業評価の結果(1次)	B	R05年度の計画額	14,032	千円
事務事業評価の結果(2次)	B	R05年度の上限額	14,032	千円
<特記事項> 低学年の入所者が増加している。今後も増えていくと思われるため、高学年になると、希望の登録が出来なくなってく ると思われる。				

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 ー評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・こども係			
大事業 C D	12	(目標)		-				中事業 C D	12	(施策)		-				
		(政策)								(主要な取り組み)						
小事業 C D	01	放課後子ども教室推進事業					事業年度	R03 ~ R12		成果目標	■ 成果目標がある		成果指標	放課後子ども教室開催数		
款項目	09	教育費	05	社会教育費	01	社会教育総務費	小事業区分	新規・継続			□ 成果目標がない		目標値	70	目標年度	令和12年度

(単位：千円)

	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	536	令和5年度	542	301
1 報酬	292	放課後子どもプラン	298	176
2 〜4給料手当等	8	・職員数 主任指導員5名	8	3
5 災害補償費		指導員 6名		
7 報償費	143		143	46
8 旅費	28	子ども教室 (主任指導員 1 名+指導員1名)	28	14
9 交際費		・開催日 水・木		
10 需用費	65	・開催日数 72日	65	62
1 消耗品費	65	・対象 小学校1〜3年生	65	62
2 燃料費		・開催時間 下校後〜16:30		
3 食糧費		・年間登録料 1,000円/人		
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	536	基準額・補助率・歳入科目コード等	542	
1 国庫支出金				
2 県支出金	290		294	
3 町債				
4 その他特財	65		65	
5 一般財源	181		183	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★ 7 次 総 1206】（社会教育）「放課後・長期休み期間の子育て支援、多世代交流 の促進」	
放課後の安心・安全な子どもの居場所（活動拠点）としての定着を図る。	
・放課後の安全な居場所を提供する。 ・体験プログラムを通して学校とは異なる学びを提供し、興味・関心を広げる。	
事業の概要	
「キッズドリームワールド」（坂祝町子ども教室）の運営。 子ども教室プログラムの計画・準備 対象児童の募集と登録 講師・指導員等による子ども教室の開催 など	
事業の実績	
R 5実績 ・登録児童数 58人 ・1 日平均利用者数 23人 R 4実績 ・登録児童数 66人 ・1 日平均利用者数 23人 R 3実績 ・登録児童数 62人 ・1 日平均利用者数 28人 R 2実績 ・登録児童数 64人 ・1 日平均利用者数 22人 R 1実績 ・登録児童数 77人 ・1 日平均利用者数 32人 H30実績 ・登録児童数 66人 ・1 日平均利用者数 34人 H29実績 ・登録児童数 49人 ・1 日平均利用者数 31人	
事業の成果指標	
「放課後子ども教室」の年間開催数	
事業の目標値	
単 位	回／年度
R05 年度末	66
R06 年度末	66
R07 年度末	67
R05 年度の到達目標（課題・改善策等）	
新規講師の開拓	

事務事業評価の結果（1 次）	B	R05 年度の計画額	536	千円
事務事業評価の結果（2 次）	B	R05 年度の上限額	536	千円
<特記事項> 毎月、工作やドッチボール、シャボン玉等子どもたちが興味をもつプログラムを計画することができた。				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・こども係			
大事業 C D	12	(目標)	-					中事業 C D	22	(施策)	-					
		(政策)								(主要な取り組み)						
小事業 C D	02	地域子育て支援拠点事業					事業年度	R03 ～ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	-		
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	01	児童福祉総務費	小事業区分	新規・継続			☒ 成果目標がない		目標値	-		目標年度

(単位：千円)

	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	5,866	令和5年度	8,991	4,434
1 報酬	4,186	開設日 243日 (平日：9時～16時)	3,962	3,672
2 ～4給料手当等	830	職員数 4名 [正職 1名(時短) , 会計年度任用職員 3名]	785	536
5 災害補償費		行事予定		
7 報償費	391	・アンブレラサロン 毎月開催	317	1
8 旅費	53	・ひよころろちゃん 隔月年6回	53	43
9 交際費		・子育て講座		
10 需用費	339	ノーマディーズパーフェクト・産後ケア 各1回	863	131
1 消耗品費	335	・アンブレラメイズ 4回	859	129
2 燃料費		・子育てイベント(マルシェ)		
3 食糧費				1
4 印刷製本費	4		4	1
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費	67		71	51
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費			2,940	
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	5,866	基準額・補助率・歳入科目コード等	8,991	
1 国庫支出金	2,799		3,049	
2 県支出金	2,799		3,431	
3 町債				
4 その他特財	30		10	
5 一般財源	238		2,501	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★7次総 2101】（子育て支援）「親同士の交流機会の提供」	
地域子育て支援拠点事業『つどいの広場【アンブレラ】』において子育て家庭への相談を実施する。	
事業の概要	
子育て中の母親に対しいつでも育児相談ができるように『つどいの広場【アンブレラ】』を開設する。	
事業の実績	
令和5年度 利用者数 通常 3,263組 7,053人 サロン 163組 349人 一日平均29.5人（開所日239日） 子育て講座1回、アンブレラメイズ4回 令和3年度 利用者数 通常 1,661組 3,654人 サロン 84組 188人 一日平均17.6人（開所日206日） 子育て講座ノーマディーズパーフェクト ※R3年度は開講なし 令和2年度 利用者数 通常 773組 1,629人 サロン 31組 68人 一日平均11.8人（開所日138日） 子育て講座ノーマディーズパーフェクト ※R2年度は開講なし 令和元年度 利用者数 通常 2,061組 4,655人 サロン 148組 338人 一日平均17.7人 子育て講座ノーマディーズパーフェクト（6回講座×2） 8組18人	
事業の成果指標	事業の目標値
	単位
	R05 年度末
	R06 年度末
	R07 年度末
R05 年度の到達目標（課題・改善策等）	
新施設となり子育て支援と乳幼児家庭教育学級の2つの事業を実施する上でお互いの事業の目的を明確にし、母同士のつながりができること、安心して相談できること、学ぶことができることなどの効果を上げていく。 また、コロナ禍で実施できていなかった子育て講座などを実施し、母のリフレッシュや仲間づくりができる場を提供していく。	

事務事業評価の結果（1次）	B	R05 年度の計画額	5,866	千円
事務事業評価の結果（2次）	B	R05 年度の上限額	5,866	千円
<特記事項> アンブレラの利用者数は増加している。子育て講座やアンブレラでのイベントへの参加者も前年度より増えている。今後は、利用者のニーズを取り入れながら多くの方の交流の場、繋がりとなるよう事業を進めていく。				

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 一評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・こども係		
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	23	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	01	保育措置事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	02	児童措置費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)

	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	191, 940	令和5年度当初	171, 457	184, 268
1 報酬		利用定員 (予定)		
2 〜4給料手当等		・坂祝保育園 2・3号 55名→ 50名		
5 災害補償費		・遊々こども園 1号 12名→ 12名		
7 報償費		2・3号118名→118名		
8 旅費				
9 交際費		入所人数 (見込) 179人		
10 需用費		・坂祝保育園 延べ 552人 (月平均 46人)		
1 消耗品費		・遊々こども園 延べ 1428人 (月平均119人)		
2 燃料費		・山手幼稚園 延べ 36人 (月平均 3人)		
3 食糧費		・可児さくら保育園 延べ 12人 (月平均 1人)		
4 印刷製本費		・太田第一 延べ 24人 (月平均 2人)		
5 光熱水費		・あじさい保育園 延べ 12人 (月平均 1人)		
6 修繕料		・たから幼稚園 延べ 36人 (月平均 3人)		
その他		・たちばな保育園 延べ 12人 (月平均 1人)		
11 役務費	3	・あゆみ保育所 延べ 12人 (月平均 1人)	3	2
12 委託料	65, 213	・よつば保育園 延べ 12人 (月平均 1人)	59, 882	65, 274
13 使賃料		・ほほえみ 延べ 12人 (月平均 1人)		
14 工事請負費				
15 原材料費		令和4度現況 (11月1日現在) 191人		
16 公財購		・坂祝保育園 町内 45人		
17 備品購入費		・遊々こども園 町内117人 広域 11人		
18 負補交	126, 724	・あじさい保育園 2人	111, 572	118, 992
19 扶助費		・太田第一 2人		
20 貸付金		・山手幼稚園 5人		
21 補てん賠		・たから幼稚園 2人		
22 償利割		・加茂学園 1人		
23 投資出資金		・たちばな保育園 1人		
24 積立金		・安桜保育園 2人		
25 寄附金		・よつば保育園 2人		
26 公課費		・ほほえみ 1人		
27 繰出金				

○ 財 源 計	191, 940	基準額・補助率・歳入科目コード等	171, 457	
1 国庫支出金	90, 157	負担割合1/2 (科目コード：050101)	80, 465	
2 県支出金	42, 925	負担割合1/4 (科目コード：050101)	38, 477	
3 町債				
4 その他特財	5, 756		5, 014	
5 一般財源	53, 102		47, 501	

事業の目的 (何をどのような状態にしたいのか)	
【★7次総 2102】 (子育て支援) 「保育・子育て支援サービスの充実」	
保育所における保育、子育て支援サービスの充実に努め、利用者のニーズに応じて必要な事業を推進する。また、「坂祝町次世代育成行動計画」に基づき推進事業の進捗状況を確認し、事業の充実を図る。	
事業の概要	
坂祝町に住所のある児童の保育にかかる措置費を負担する。	
事業の実績	
令和5年度実績 坂祝保育園 定員 50人 47人 遊々保育園 定員130人 115人 関保育園 現員 1人 太田第一保育園 現員 2人 たから幼稚園 現員 2人 あゆみ保育所 現員 4人 蜂友学園保育園 現員 1人 あじさい保育園 現員 1人 森山学園 現員 1人 山手幼稚園 現員 3人 よつば保育園 現員 1人	
事業の成果指標	
事業の目標値	
単位	
R05 年度末	
R06 年度末	
R07 年度末	
R05 年度の到達目標 (課題・改善策等)	

事務事業評価の結果 (1 次)	—	R05 年度の計画額	191, 940	千円
事務事業評価の結果 (2 次)	—	R05 年度の上限額	191, 940	千円
<特記事項> こども・子育て支援事業計画に基づき、適正に執行できている。				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・こども係		
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	23	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	02	一時保育事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	02	児童措置費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)												
	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額				
○ 経 費 計	3, 739	令和5年度					3, 736	3, 135				
1 報酬		一般型										
2 〜4給料手当等												
5 災害補償費		(国庫分) 2, 679千円×1園=2, 679千円										
7 報償費		幼稚園型 I										
8 旅費												
9 交際費		(国庫分) 1, 060千円×1園=1, 060千円										
10 需用費												
1 消耗品費												
2 燃料費												
3 食糧費												
4 印刷製本費												
5 光熱水費												
6 修繕料												
その他												
11 役務費												
12 委託料												
13 使賃料												
14 工事請負費												
15 原材料費												
16 公財購												
17 備品購入費												
18 負補交	3, 739						3, 736	3, 135				
19 扶助費												
20 貸付金												
21 補てん賠												
22 償利割												
23 投資出資金												
24 積立金												
25 寄附金												
26 公課費												
27 繰出金												

○ 財 源 計	3, 739	基準額・補助率・歳入科目コード等					3, 736	
1 国庫支出金	1, 246	補助率1/2 (科目コード：060101)					1, 245	
2 県支出金	1, 246						1, 245	
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	1, 247						1, 246	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）												
【★7次総 2102】（子育て支援）「保育・子育て支援サービスの充実」												
保育所等における保育・子育て支援サービスの充実に努めるため、利用者のニーズに応じて必要な一時保育事業を実施する。												
事業の概要												
私立保育所等（坂祝保育園・遊々こども園）に対し、一時保育事業に対し補助金を支出する。												
事業の実績												
令和5年度実績	坂祝保育園 遊々こども園	未実施 幼稚園型年間利用人数 一般型年間延利用人数	2,548人 27人	開所日数	255日 224日							
令和3年度実績	坂祝保育園 遊々こども園	未実施 一般型年間延利用人数	51人	開所日数	222日							
令和2年度実績	坂祝保育園 遊々こども園	未実施 一般型年間延利用人数	14人	開所日数	222日							
事業の成果指標			事業の目標値									
			単位									
			R05年度末									
			R06年度末									
			R07年度末									
R05年度の到達目標（課題・改善策等）												

事務事業評価の結果(1 次)	—	R05 年度の計画額	3, 739	千円
事務事業評価の結果(2 次)	—	R05 年度の上限額	3, 739	千円
<特記事項>				
一般型についてはコロナ以降利用は減ったが、一定数のニーズがあるので事業の継続が必要。また、幼稚園型については、利用者も多く継続が必要。				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 一評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・こども係		
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	23	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	03	延長保育対策事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	02	児童措置費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)													
	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額					
○ 経 費 計	1,667	令和5年度					1,665	604					
1 報酬		坂祝保育園 未実施											
2 〜4給料手当等		遊々こども園 1時間延長											
5 災害補償費													
7 報償費													
8 旅費													
9 交際費													
10 需用費													
1 消耗品費													
2 燃料費													
3 食糧費													
4 印刷製本費													
5 光熱水費													
6 修繕料													
その他													
11 役務費													
12 委託料													
13 使賃料													
14 工事請負費													
15 原材料費													
16 公財購													
17 備品購入費													
18 負補交	1,667						1,665	604					
19 扶助費													
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費													
27 繰出金													

○ 財 源 計	1,667	基準額・補助率・歳入科目コード等					1,665	
1 国庫支出金	555						555	
2 県支出金	555	補助率2/3 (科目コード：040101)					555	
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	557						555	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）													
【★7次総 2102】（子育て支援）「保育・子育て支援サービスの充実」													
就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、保育所等が開所時間を越えた保育を取り組む場合に補助を行うことで安心して子育てができる環境を整備し、もって児童の福祉の向上を図ることを目的とする。													
事業の概要													
就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、11時間の開所時間の前後の時間において、さらに30分以上の延長保育を実施する。													
事業の実績													
令和3年度実績 平均対象児童数 坂祝保育園 未実施 遊々こども園 6人 令和5年度実績 平均対象児童数 坂祝保育園 未実施 遊々こども園 2人													
令和2年度実績 平均対象児童数 坂祝保育園 未実施 遊々こども園 4人 令和元年度実績 平均対象児童数 坂祝保育園 4人 遊々こども園 10人 平成30年度実績 平均対象児童数 坂祝保育園 5人 遊々こども園 8人 平成29年度実績 平均対象児童数 坂祝保育園 4人 遊々こども園 5人 平成28年度実績 平均対象児童数 坂祝保育園 7人 遊々保育園 7人													
事業の成果指標													
事業の目標値													
単位													
R05 年度末													
R06 年度末													
R07 年度末													
R05 年度の到達目標(課題・改善策等)													

事務事業評価の結果(1次)	—	R05 年度の計画額	1,667	千円
事務事業評価の結果(2次)	—	R05 年度の上限額	1,667	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体		07010000		こども課・こども係		
大事業 C D	12	(目標)		—				中事業 C D	23	(施策)		—					
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—					
小事業 C D	04	保育所地域連携事業						事業年度	R03 ~ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—		
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	02	児童措置費	小事業区分	新規・継続	☒ 成果目標がない			目標値	—		目標年度	—	

(単位：千円)												
	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額				
○ 経 費 計	400	令和5年度					400	326				
1 報酬		町単補助200千円×2園=400千円補助										
2 〜4給料手当等												
5 災害補償費												
7 報償費												
8 旅費												
9 交際費												
10 需用費												
1 消耗品費												
2 燃料費												
3 食糧費												
4 印刷製本費												
5 光熱水費												
6 修繕料												
その他												
11 役務費												
12 委託料												
13 使賃料												
14 工事請負費												
15 原材料費												
16 公財購												
17 備品購入費												
18 負補交	400						400	326				
19 扶助費												
20 貸付金												
21 補てん賠												
22 償利割												
23 投資出資金												
24 積立金												
25 寄附金												
26 公課費												
27 繰出金												

○ 財 源 計	400	基準額・補助率・歳入科目コード等					400	
1 国庫支出金								
2 県支出金								
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	400						400	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★7次総 2102】（子育て支援）「保育・子育て支援サービスの充実」			
地域の高齢者や子育て中の男性、中高生などを含め、地域住民が子育て支援活動に主体的に参加できるように、多世代の交流促進を図る。			
事業の概要			
町内の私立保育所等が国又は県の規定する地域の特性や創意工夫を生かした子育て支援サービスの提供を行うための取組に適したその他の事業を実施した場合に補助を行う。			
事業の実績			
令和5年度実績	坂祝保育園 遊々こども園	未実施 緑育教室	いもほり
令和3年度実績	坂祝保育園 遊々こども園	いもほり 緑育教室	世代間交流会（音楽会）DVD作成 いもほり
令和2年度実績	坂祝保育園 遊々こども園	いもほり 緑育教室	敬老会（音楽会）DVD作成 いもほり
令和元年度実績	坂祝保育園	ミニ動物園	いもほり
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R05 年度末	
		R06 年度末	
		R07 年度末	
R05 年度の到達目標（課題・改善策等）			

事務事業評価の結果（1 次）	B	R05 年度の計画額	400	千円
事務事業評価の結果（2 次）	B	R05 年度の上限額	400	千円
<特記事項> 地域住民との交流を行うにあたって、講師料や材料費などが必要になるため事業の継続が必要。				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課 こども係			
大事業 C D	12	(目標)	-					中事業 C D	23	(施策)	-					
		(政策)								(主要な取り組み)						
小事業 C D	05	病児・病後児保育事業					事業年度	R03 ～ R12		成果目標	■ 成果目標がある		成果指標	病児・病後児保育登録児童数		
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	02	児童措置費	小事業区分	新規・継続			□ 成果目標がない	目標値	140	目標年度	令和12年度	

(単位：千円)

	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	1,879	令和5年度	1,884	596
1 報酬		利用見込み 100名		
2 ～4給料手当等		・町内施設 60名 (うち町外35名)		
5 災害補償費		・町外施設 40名		
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費		新規 ひとり親世帯等 利用料無料化を開始 (28.6月～)		
10 需用費		事前申請によりとまと託児所1日利用料2,000円を無料化		
1 消耗品費		多子世帯も利用料無料 (H28.1～)		
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費		※R4.10月末時点(登録済)		
5 光熱水費		多子世帯 6世帯		
6 修繕料		ひとり親等世帯 4世帯		
その他				
11 役務費				
12 委託料	1,555		1,555	388
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	324		329	208
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	1,879	基準額・補助率・歳入科目コード等	1,884	
1 国庫支出金	487		488	
2 県支出金	497		498	
3 町債				
4 その他特財	283		280	
5 一般財源	612		618	

事業の目的 (何をどのような状態にしたいのか)	
【★7次総 2102】(子育て支援)「保育・子育て支援サービスの充実」	
保護者の子育てと就労の両立	
事業の概要	
病児あるいはその回復期にあり、通常保育が困難で家庭において保育できない児童を対象に、医師の診断のうえ、病児・病後児保育施設で看護師、保育士が連携して保育を実施する。 H28.1月から3子以上の多子世帯のとまと託児所利用料 (2,000円) を全額無料化する。 H28.6月からひとり親世帯等のとまと託児所利用料 (2,000円) を全額無料化する。	
事業の実績	
令和5年度 登録児童数 87人 (町内) 町保育室利用児童数述べ15人 (うち町外8人) ・広域保育室利用児童数延べ23人	
令和3年度 登録児童数 7人 (3月末現在) 町保育室利用児童数述べ12人 (うち町外12人) ・広域保育室利用児童数延べ26人	
令和2年度 登録児童数 5人 (3月末現在) 町保育室利用児童数述べ0人 (うち町外0人) ・広域保育室利用児童数延べ14人	
事業の成果指標	事業の目標値
病児・病後児保育登録児童数	単位 人
	R05 年度末 115
	R06 年度末 118
	R07 年度末 121
R05 年度の到達目標(課題・改善策等)	

事務事業評価の結果(1次)	—	R05 年度の計画額	1,879	千円
事務事業評価の結果(2次)	—	R05 年度の上限額	1,879	千円
<特記事項> 「とまと託児所」の登録者及び利用件数は新型コロナウイルス感染症の影響で一時減少したが、収束後、回復してきている。今後も保護者の利便性を確保しながら、継続していく必要があると思われる。				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課 幼稚園		
大事業 C D	12	(目標)		—				中事業 C D	23	(施策)		—			
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—			
小事業 C D	06	幼稚園預かり保育事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—		
款項目	09	教育費	02	幼稚園費	01	幼稚園管理費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない		目標値	—		目標年度

(単位：千円)													
	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額					
○ 経 費 計	1, 623	●預かり保育時間					882	878					
1 報酬	1, 430	通常					738	684					
2 ～4給料手当等		・朝 8：00～ 9：30											
5 災害補償費		・放課後 14：30～16：30											
7 報償費													
8 旅費	97	長期休業期間					48	147					
9 交際費		・午前 8：00～12：00											
10 需用費	96	・午後 12：00～16：30					96	47					
1 消耗品費													
2 燃料費													
3 食糧費								47					
4 印刷製本費													
5 光熱水費													
6 修繕料													
その他	96						96						
11 役務費													
12 委託料													
13 使賃料													
14 工事請負費													
15 原材料費													
16 公財購													
17 備品購入費													
18 負補交													
19 扶助費													
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費													
27 繰出金													

○ 財 源 計	1, 623	基準額・補助率・歳入科目コード等	882	
1 国庫支出金	887		202	
2 県支出金	481		160	
3 町債				
4 その他特財	255		519	
5 一般財源			1	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）									
【★7次総 2102】（子育て支援）「保育・子育て支援サービスの充実」									
事業の概要									
事業の実績									
令和5年度実績(延べ人数) 預かり利用者数 8,117人 長期休業 650人 令和4年度実績(延べ人数) 預かり利用者数 6624人 長期休業 607人 令和3年度実績(延べ人数) 預かり利用者数 5967人 長期休業 731人 令和2年度実績(延べ人数) 預かり利用者数 5585人 長期休業 798人 令和元年度実績(延べ人数) 預かり利用者数 5259人 長期休業 500人 平成30年度実績(延べ人数) 預かり利用者数 4402人 長期休業 354人 平成29年度実績(延べ人数) 預かり利用者数 4456人 長期休業 366人 平成28年度実績(延べ人数) 預かり利用者数 5047人 長期休業 374人									
事業の成果指標									
事業の目標値									
単位									
R05 年度末									
R06 年度末									
R07 年度末									
R05 年度の到達目標(課題・改善策等)									

事務事業評価の結果(1 次)	B	R05 年度の計画額	1, 623	千円
事務事業評価の結果(2 次)	B	R05 年度の上限額	1, 623	千円
<特記事項> 預かり保育のニーズは高く、年少入園時からの利用者也増えている。限られた環境スペースでの実施となるため、園児の安全を留意した運営を行うための人員確保が必要となる。				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計	令和 5 年度 事務事業調書					事業主体	07010000	こども課 こども係					
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	23	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	07	保育2号認定第3子副食費免除事業					事業年度	R03 ~ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—	
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	01	児童福祉総務費	小事業区分	新規・継続			☒ 成果目標がない	目標値	—	目標年度	—

(単位：千円)									
	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額	
○ 経 費 計	54						54	31	
1 報酬									
2 〜4給料手当等									
5 災害補償費									
7 報償費									
8 旅費									
9 交際費									
10 需用費									
1 消耗品費									
2 燃料費									
3 食糧費									
4 印刷製本費									
5 光熱水費									
6 修繕料									
その他									
11 役務費									
12 委託料									
13 使賃料									
14 工事請負費									
15 原材料費									
16 公財購									
17 備品購入費									
18 負補交	54						54	31	
19 扶助費									
20 貸付金									
21 補てん賠									
22 償利割									
23 投資出資金									
24 積立金									
25 寄附金									
26 公課費									
27 繰出金									

○ 財 源 計	54	基準額・補助率・歳入科目コード等	54	
1 国庫支出金				
2 県支出金	27	1/2(003770)	54	
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	27			

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
多子、及び低所得の保育2号認定者の副食費を無償化する			
事業の概要			
多子、及び低所得の保育2号認定者の副食費を無償化する			
事業の実績			
令和3年度 1名 7ヶ月 31,500円 令和2年度 2名 14ヶ月 55,620円 令和元年度 1名 6ヶ月 27,000円			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R05 年度末	
		R06 年度末	
		R07 年度末	
R05 年度の到達目標（課題・改善策等）			

事務事業評価の結果（1 次）	B	R05 年度の計画額	54	千円
事務事業評価の結果（2 次）	B	R05 年度の上限額	54	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計	令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・子育て支援係		
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	28	(施策)	—			
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—			
小事業 C D	02	療育相談事業				事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	04	心身障害児 通園事業費	小事業区分		新規・継続	☒ 成果目標がない	目標値	—	目標年度	—

(単位：千円)

	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等				前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	203	令和5年度				203	190
1 報酬		発達相談会	2.5回 (2.5日)				
2 ～4給料手当等		P T 相談会	4回				
5 災害補償費		検査相談	2件				
7 報償費	183	O T 相談会	3回 (定住自立圏)		203	190	
8 旅費		ビジョン検査相談	3回 (定住自立圏)				
9 交際費							
10 需用費							
1 消耗品費							
2 燃料費							
3 食糧費							
4 印刷製本費							
5 光熱水費							
6 修繕料							
その他							
11 役務費	20						
12 委託料							
13 使賃料							
14 工事請負費							
15 原材料費							
16 公財購							
17 備品購入費							
18 負補交							
19 扶助費							
20 貸付金							
21 補てん賠							
22 償利割							
23 投資出資金							
24 積立金							
25 寄附金							
26 公課費							
27 繰出金							

○ 財 源 計	203	基準額・補助率・歳入科目コード等	203	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	203		203	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）		
【★7次総 2109】（子育て支援）「発達の遅れの早期発見」		
子育ての悩みを気軽に相談できる場を作ること、親が子どもの行動や関わりを見直すきっかけを作り、生活の中でできることを見つれたり、療育につながったりできるようにする。 また、運動発達や心の問題など専門的なアドバイスを受けながら子どもの発達を促し子育ての支援をする。		
事業の概要		
年に2回の専門員による発達の相談会や、親子療育通園事業の中での相談日を設ける。子育て支援と連携し気軽に相談できる体制を作る。また、保健センターとの連携を図り、運動発達の心配な子について相談や療育につながるよう理学療法士による相談を行う。園との連携も図り、発達障害等理解や対応を深めるため、作業療法士や心理士の相談も準備する。		
事業の実績		
R5 発達相談会参加：前期8人、後期6人 運動発達相談会参加：1回3人、2回6人、3回5人、4回3人 作業療法士支援：1回2人、2回、3回は講師都合で中止		
R3 発達相談会参加：前期8人、後期7人 運動発達相談会参加：1回2人（遊びの教室観察含）2回4人、3回4人、4回2人（遊びの教室観察含） 作業療法士支援：1回コロナで中止、2回コロナで中止、3回2人 発達検査：5人		
R2 発達相談会参加：前期8人、後期7人		
事業の成果指標		事業の目標値
		単位
		R05 年度末
		R06 年度末
		R07 年度末
R05 年度の到達目標（課題・改善策等）		
発達・教育相談では、こどもを支援していくために必要なことを見が通う機関に引き継ぎを行う（親にもわかりやすく、先生との連携も促す）。運動発達相談は、保健センターと連携して、身体発達の発達から障害の発見や子育ての中で気を付けることについて幼いうちからフォローできるように有効な活用ができてきている。継続して支援していけることで親の理解にもつながっている。		

事務事業評価の結果（1 次）	B	R05 年度の計画額	203	千円
事務事業評価の結果（2 次）	B	R05 年度の上限額	203	千円
<特記事項> 相談会やPT相談等を活用し、特別な支援が必要な子の早期発見に努め、「つくくこ教室」においての個に応じた指導につなげたり、必要であれば各園での加配の配置を進めた。今後も保護者支援に取り組み、相談できる場の周知にも努める必要がある。				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 一評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・子育て支援係		
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	29	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	01	地域療育支援事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	04	心身障害児 通園事業費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—	目標年度	—	

(単位：千円)

	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	75	令和5年度	75	50
1 報酬		実務者勉強会 3回		
2 〜4給料手当等		園訪問 27回		
5 災害補償費		ケース会議 4回		
7 報償費	75	会議 10回	75	50
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	75	基準額・補助率・歳入科目コード等	75
1 国庫支出金	37		37
2 県支出金			
3 町債			
4 その他特財			
5 一般財源	38		38

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★7次総 2104】（子育て支援）「総合的な療育体制の整備」	
乳幼児期は、親の意識もすぐには向けられず、障害の有無を判断するのは難しいため、判定することなく育てにくさや子どもの困り感などを拾い上げ親子の支援をする。また、園・学校へと繋いで、集団生活の支援も連携をとりながら行っていく。その中で親が障害を受け止めていく力を付けていく。	
事業の概要	
乳幼児期の関係機関でのケース検討及び支援会議を行い、子どもを関係機関で支援していく。また支援員が園訪問を行い、集団活動のフォローや担任との支援相談を行う。全体には保育士、教諭に対しての研修を行う。	
事業の実績	
R5年度実績 園訪問27回、町外園訪問6園、小中学校訪問3回、勉強会3回、実務者会議2回、コーディネーター会議1回	
R3年度実績 園訪問20回、ケース検討4回、勉強会2回、会議10回 ※コロナで中止あり。	
R2年度実績 園訪問21回、ケース検討4回、勉強会1回、会議10回 ※コロナで中止あり。	
R1年度実績 園訪問27回（各園9回）ケース検討4回、勉強会3回、会議8回	
※園訪問等で関わることを健診や相談、遊びの教室などで親の了解が取りやすくなった。集団で困っている児に対して支援ができる。担任の先生と子どもの様子や支援に対する話ができるようになった。	
事業の成果指標	事業の目標値
	単位
	R05 年度末
	R06 年度末
	R07 年度末
R05 年度の到達目標（課題・改善策等）	
R4年度からシステムにおいて月に1回の園訪問に加えて年に3回学校訪問も行い、町全体の子どもの支援に努めている。今後も教育課、保健センター、つくんと教室で連携して体制を整え子どもたちの把握に努める。現場の先生に対しての勉強会に保育士、先生の参加が少ないが、その中での勉強は確実に現場に伝わっているので、続けて町全体とともに学ぶ機会をもつことを目的に継続する。	

事務事業評価の結果（1 次）	B	R05 年度の計画額	75 千円
事務事業評価の結果（2 次）	B	R05 年度の上限額	75 千円
<特記事項>			
町内の園への訪問は定着し、令和5年度も町外の園に通っている幼児の園訪問や小・中学校訪問も行い、町全体の子どもの把握に努めた。園・学校の療育支援への理解を深めていくとともに、家庭・園・学校をつなぐ役割は今後も重要である。			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課 こども係		
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	30	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	01	子育て環境整備事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	01	児童福祉総務費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)													
	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額					
○ 経 費 計	0						292,298	154,293					
1 報酬													
2 〜4給料手当等													
5 災害補償費													
7 報償費													
8 旅費													
9 交際費													
10 需用費													
1 消耗品費													
2 燃料費													
3 食糧費													
4 印刷製本費													
5 光熱水費													
6 修繕料													
その他													
11 役務費													
12 委託料							8,411	1,457					
13 使賃料													
14 工事請負費							283,887	152,836					
15 原材料費													
16 公財購													
17 備品購入費													
18 負補交													
19 扶助費													
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費													
27 繰出金													

○ 財 源 計	0	基準額・補助率・歳入科目コード等	292,298	
1 国庫支出金			8,649	
2 県支出金			7,710	
3 町債			200,400	
4 その他特財			69,854	
5 一般財源			5,685	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★7次総 2105】（子育て支援）「子育てしやすい環境及び拠点整備」	
近年、道路網の整備により宅地開発が進んでいる。若い世代の方々の定住化が、今後の人口減少に歯止めをかけ、活気あるまちにつながり、税収の確保も期待できる。 町の活性化には「子育て世帯」の“誘致”が必要と考える。そのためにハード・ソフトの両輪で子育て環境の整備を推進する。	
事業の概要	
子育て環境を整備する。	
事業の実績	
令和3年度～令和4年度 子育て支援拠点契約・着工・完了（令和4年9月15日） 令和元年度～令和2年度 子育て支援拠点整備用地造成測量調査設計業務委託・子育て支援拠点施設設計業務委託 平成29年度 子育て環境整備交流会1回開催、ワークショップ 5回開催 平成28年度 子育て環境整備ワークショップ 7回開催。 平成27年度 子育て環境整備ワークショップ 4回開催。	
事業の成果指標	事業の目標値
	単位
	R05 年度末
	R06 年度末
	R07 年度末
R05年度の到達目標（課題・改善策等）	

事務事業評価の結果（1 次）	—	R05 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R05 年度の上限額	0 千円
<特記事項> 令和5年度は、アンブレラ、乳幼児期家庭教育学級、つくろこ教室の各事業の充実が図れた。利用状況やニーズを分析しながら、今後も坂祝町の子育て支援の充実のため他の機関と連携して事業を進めていく必要がある。			

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 一評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・子育て支援係		
大事業 C D	22	(目標)		—				中事業 C D	11	(施策)		—			
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—			
小事業 C D	01	障害児保育事業				事業年度	R03 ～ R12			成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—	
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	02	児童措置費	小事業区分	新規・継続	☒ 成果目標がない		目標値	—	目標年度	—	

(単位：千円)

	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	1,061	令和5年度 坂祝保育園 0.5加配×1名	1,061	2,121
1 報酬				
2 ～4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	1,061		1,061	2,121
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	1,061	基準額・補助率・歳入科目コード等	1,061	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	1,061		1,061	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★ 7 次 総 2406】（障がい者福祉）「発達遅れのある子どもへの保育・療育」			
坂祝町発達支援地域療育システムにより、幼稚園保育園での集団活動の中で特別な支援が必要な子に対して、支援員を付けてフォローしていく体制をつくったが、それを小学生にも繋げていき、子ども教室やこどもクラブ等を利用しながら、余暇活動を含め人関係の充実や集団活動への参加ができるよう将来を見据えた支援を行う。			
事業の概要		坂祝町発達支援地域療育システムにより、幼稚園・保育所にて加配やT Tを配置を行う。そのうち、保育所における障害児保育担当職員の加配分を補助する。訪問による集団活動支援を行い、園生活を充実させると共に子どもにとって安定できる学校生活につなげていく。	
事業の実績		令和 5 年度実績 坂祝保育園 対象児童1名 (0.5加配)	
令和 3 年度実績		坂祝保育園	対象児童2名 (0.5加配)
令和 2 年度実績		坂祝保育園	対象児童2名 (0.5加配)
令和元年度実績		坂祝保育園	対象児童1名 (0.5加配)
平成30年度実績		坂祝保育園	対象児童2名 (0.5加配)
平成29年度実績		坂祝保育園	対象児童2名 (0.5加配)
事業の成果指標		事業の目標値	
		単 位	
		R05 年度末	
		R06 年度末	
		R07 年度末	
R05 年度の到達目標(課題・改善策等)			

事務事業評価の結果(1 次)	B	R05 年度の計画額	1,061	千円
事務事業評価の結果(2 次)	B	R05 年度の上限額	1,061	千円
<特記事項> 特別な支援が必要とされる子どもについて支援の方向を検討し、必要な場合加配の配置を行った。今後も多くの目で見て検討し、各園の園児数等も考慮しながら支援体制を整えていく必要がある。				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 - 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・子育て支援係	
大事業 C D	22	(目標)	-					中事業 C D	12	(施策)	-			
		(政策)								(主要な取り組み)				
小事業 C D	01	親子療育通園事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	■ 成果目標がある	成果指標	「つくんご教室」の児童数		
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	04	心身障害児 通園事業費	小事業区分	新規・継続		□ 成果目標がない	目標値	就学前 35 / 就学後 10	目標年度	令和12年度

(単位：千円)											
	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等				前年度(04年度) 当初予算額	03年度 決算額				
○ 経 費 計	1,838	令和5年度				6,715	1,545				
1 報酬	1,092	職員数 4名				1,055	1,002				
2 〜4給料手当等	214	行事				202	155				
5 災害補償費		・入退級式、デイキャンプ、月見会、									
7 報償費	25	クリスマス会、誕生会、遠足、親の会活動等				25					
8 旅費	82					85	32				
9 交際費		・通常指導、夏季指導、園訪問、個別懇談、家庭訪問等									
10 需用費	299					1,361	253				
1 消耗品費	267					1,278	170				
2 燃料費						51	18				
3 食糧費							28				
4 印刷製本費	32					32	37				
5 光熱水費											
6 修繕料											
その他											
11 役務費	72					72	74				
12 委託料						26	25				
13 使賃料	35					31					
14 工事請負費											
15 原材料費		【★7次総 2406】通級児の保護者と合意形成を図りながら個									
16 公財購		別の支援計画を作成し、個に応じた支援を行えた。また、通級									
17 備品購入費		児の園・学校訪問を行い共通理解を深め支援につなげた。相談				3,839					
18 負補交	19	し合える連携を今後も深めていきたい。				19	4				
19 扶助費											
20 貸付金											
21 補てん賠											
22 償利割											
23 投資出資金											
24 積立金											
25 寄附金											
26 公課費											
27 繰出金											

○ 財 源 計	1,838	基準額・補助率・歳入科目コード等	6,715	
1 国庫支出金			58	
2 県支出金			247	
3 町債				
4 その他特財	180		180	
5 一般財源	1,658		6,230	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★7次総 2104】（子育て支援）「総合的な療育体制の整備」 【★7次総 2406】（障害者福祉）「発達の違いのある子どもへの保育・療育」	
障害児の療育という項目に入っているが、障害児を含め広く、困り感をもった子どもたちの療育事業と考えていき、幼児期の育てにくさや、ことばの遅れ、軽度の発達障害をもつ子どもを十分フォローできるよう体制を整える。現在幼児の定員を20名とし、小学生はグループ指導としての体制整備を検討し進める。	
事業の概要	
心身の発達に何らかのつまずきや、困り感を持つ乳幼児や児童に対し支援を行うとともに、親と共に子育ての支援を行う。また、保健センターや子どもの通う園、学校など関係機関と連携して、子どもたちが各生活の場で自己実現できる支援を行う。	
事業の実績	
R5年度通級児数 42人（未就園 6人 幼児 16人 小学生 20人） 経過観察児 0人 相談支援児3人	
R3年度通級児数 45人（未就園 5人 幼児 21人 小学生 19人） 経過観察児 0人 相談支援児2人	
R2年度通級児数 44人（未就園 5人 幼児 17人 小学生 22人） 経過観察児 0人 相談支援児3人	
R元年度通級児数 41人（未就園 3人 幼児 22人 小学生 16人）	
事業の成果指標	事業の目標値
つくんご教室で受け入れ可能な就学前児童数	単位 人／年度
／つくんご教室で受け入れ可能な一体的な支援が必要な	R05 年度末 2,715
就学後児童数	R06 年度末 2,815
	R07 年度末 2,914
R05年度の到達目標（課題・改善策等）	
新施設となり、環境を生かした指導の工夫を行うとともに、教材の活用研究を進める。 保健センターやアンブレラからの未就園児の相談が増えている。今後、未就園児の入級も増えることを想定し、職員数と定員の見直しを再度行う。 システムにおいては、園・学校と連携して子どもたちの支援がしていけるように体制の構築を図る。	

事務事業評価の結果（1次）	B	R05年度の計画額	1,838 千円
事務事業評価の結果（2次）	B	R05年度の上限額	1,838 千円
<特記事項> 【★7次総 2104】保健センターやアンブレラからの相談が増え、関係機関と連携して、就園、就学前に療育が必要とされる子を拾い支援できるような体制作りを行った。小学生の相談も増え、今後も小学校と連携していく必要がある。			

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 一評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・こども係		
大事業 C D	51	(目標)	—					中事業 C D	64	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	10	児童福祉総務経費					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—		
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	01	児童福祉総務費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない		目標値	—		目標年度

(単位：千円)

	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	55,339		58,556	56,075
1 報酬	28		28	
2 〜4給料手当等	52,746		53,504	44,699
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費	226		210	117
1 消耗品費	119		111	76
2 燃料費	107		99	41
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費	130		128	95
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	2,208		2,585	1,243
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割	1		2,101	9,921
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	55,339	基準額・補助率・歳入科目コード等	58,556	
1 国庫支出金	1,112		1,305	
2 県支出金	593		690	
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	53,634		56,561	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）

【★7次総 2103】（子育て支援）「地域における相互援助活動の活性化」

こども課事務を実施する。

事業の概要

こども課こども係人件費・消耗品・郵便代等

事業の実績

事業の成果指標

事業の目標値

単位

R05 年度末

R06 年度末

R07 年度末

R05 年度の到達目標（課題・改善策等）

事務事業評価の結果（1 次）	—	R05 年度の計画額	55,339	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R05 年度の上限額	55,339	千円
<特記事項> ファミリー・サポート・センター事業では、新型コロナウイルス感染症の影響で一時利用数は減少したが、収束後、回復してきている。一定数のニーズはあるため継続していく必要がある。又、サポート会員が少ないため、利用会員だけでなくサポート会員を増やしていく必要がある。				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・こども係		
大事業 C D	51	(目標)		—				中事業 C D	64	(施策)		—			
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—			
小事業 C D	20	バンビーニ管理事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—		
款項目	03	民生費	01	社会福祉費	06	子育て支援 拠点施設	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない		目標値	—		目標年度

(単位：千円)													
	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04年度) 当初予算額	03年度 決算額					
○ 経 費 計	10,300						10,563	123					
1 報酬													
2 ～4給料手当等													
5 災害補償費													
7 報償費							3						
8 旅費													
9 交際費													
10 需用費	5,907						5,760	103					
1 消耗品費	201						2,442	63					
2 燃料費	53												
3 食糧費													
4 印刷製本費													
5 光熱水費	5,603						3,268	40					
6 修繕料	50						50						
その他													
11 役務費	36						14						
12 委託料	1,726						548						
13 使賃料	329						144	20					
14 工事請負費	2,302												
15 原材料費													
16 公財購													
17 備品購入費							2,717						
18 負補交							1,377						
19 扶助費													
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費													
27 繰出金													

○ 財 源 計	10,300	基準額・補助率・歳入科目コード等	10,563	
1 国庫支出金			220	
2 県支出金			725	
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	10,300		9,618	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）

バンビーニの施設の適正な管理を行う。

事業の概要

バンビーニの施設にかかる維持管理経費を支出する。

事業の実績

アンブレラ、つくっこ教室で平日全日で使用

R 5 年度 防犯カメラ、電話設備、屋外看板取替

事業の成果指標

事業の目標値

単位	
R05 年度末	
R06 年度末	
R07 年度末	

R05 年度の到達目標（課題・改善策等）

新施設となり、それぞれの事業の充実を図る。アンブレラに関わる事業は利用者も増えているため、多目的ホールを活用したサロン、マルシェ等のイベントも考え、利用者支援をしていく。また、利用のニーズに合わせた施設環境を整える。

事務事業評価の結果（1 次）	B	R05 年度の計画額	10,300	千円
事務事業評価の結果（2 次）	B	R05 年度の上限額	10,300	千円

<特記事項>

【評価】

A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・こども係		
大事業 C D	51	(目標)		—				中事業 C D	64	(施策)		—			
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—			
小事業 C D	40	少子化対策事業					事業年度	R03 ～ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—	
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	01	児童福祉総務費	小事業区分	新規・継続	☒ 成果目標がない		目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)												
	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額				
○ 経 費 計	2, 159	令和5年度					1, 716	1, 277				
1 報酬		保育料補助										
2 ～4給料手当等		(継続者) 保育所等 9名(未満児)										
5 災害補償費		(新規見込) 3名										
7 報償費		(年度途中入所見込) 2名										
8 旅費		入学準備金 11名										
9 交際費												
10 需用費												
1 消耗品費												
2 燃料費												
3 食糧費												
4 印刷製本費												
5 光熱水費												
6 修繕料												
その他												
11 役務費												
12 委託料												
13 使賃料												
14 工事請負費												
15 原材料費												
16 公財購												
17 備品購入費												
18 負補交	2, 159						1, 716	1, 277				
19 扶助費												
20 貸付金												
21 補てん賠												
22 償利割												
23 投資出資金												
24 積立金												
25 寄附金												
26 公課費												
27 繰出金												

○ 財 源 計	2, 159	基準額・補助率・歳入科目コード等					1, 716	
1 国庫支出金								
2 県支出金								
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	2, 159						1, 716	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）		
少子化に対する施策として、第3子以上の子を出産し、かつ、養育する父母に対し、少子化対策補助金を支給することにより、父母の負担を軽減し出産を奨励する。		

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・こども係		
大事業 C D	51	(目標)	—					中事業 C D	64	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	50	低年齢児保育促進事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	02	児童措置費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—			
											目標年度	—			

(単位：千円)									
	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額	
○ 経 費 計	2,768	令和5年度					2,768	0	
1 報酬		坂祝保育園							
2 〜4給料手当等		遊々こども園 とともに対象							
5 災害補償費									
7 報償費									
8 旅費									
9 交際費									
10 需用費									
1 消耗品費									
2 燃料費									
3 食糧費									
4 印刷製本費									
5 光熱水費									
6 修繕料									
その他									
11 役務費									
12 委託料									
13 使賃料									
14 工事請負費									
15 原材料費									
16 公財購									
17 備品購入費									
18 負補交	2,768						2,768		
19 扶助費									
20 貸付金									
21 補てん賠									
22 償利割									
23 投資出資金									
24 積立金									
25 寄附金									
26 公課費									
27 繰出金									

○ 財 源 計	2,768	基準額・補助率・歳入科目コード等					2,768	
1 国庫支出金								
2 県支出金	1,384	補助率1/2 (科目コード：041201)					1,384	
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	1,384						1,384	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）									
低年齢保育に取り組む保育所等に、人件費や設備投資に対する補助を行うことで少子化対策を図る。									
事業の概要									
国の基準に基づいて低年齢児保育促進事業補助金を支出する。									
事業の実績									
令和 5 年度実績 坂祝保育園 人増加 (歳児 4月1日から12月までの保育士)									
令和 3 年度実績 未実施									
令和 2 年度実績 坂祝保育園 3人増加 (0歳児 4月1日 2人→11月1日5人)									
遊々こども園 未実施									
令和元年度実績 未実施									
平成30年度実績 未実施									
平成29年度実績 坂祝保育園 2人増加 (4月1日 16人→3月1日18人)									
事業の成果指標									
事業の目標値									
単位									
R05 年度末									
R06 年度末									
R07 年度末									
R05 年度の到達目標(課題・改善策等)									

事務事業評価の結果(1 次)	B	R05 年度の計画額	2,768	千円
事務事業評価の結果(2 次)	B	R05 年度の上限額	2,768	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・こども係		
大事業 C D	51	(目標)		—				中事業 C D	64	(施策)		—			
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—			
小事業 C D	60	子ども・子育て支援事業計画策定・推進事業					事業年度	R03 ～ R12	成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—		
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	01	児童福祉総務費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない		目標値	—		目標年度

(単位：千円)												
	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額				
○ 経 費 計	64	令和5年度					63	0				
1 報酬	60	第二期子ども・子育て支援事業計画の見直しを図る。					60					
2 ～4給料手当等												
5 災害補償費												
7 報償費	4						3					
8 旅費												
9 交際費												
10 需用費												
1 消耗品費												
2 燃料費												
3 食糧費												
4 印刷製本費												
5 光熱水費												
6 修繕料												
その他												
11 役務費												
12 委託料												
13 使賃料												
14 工事請負費												
15 原材料費												
16 公財購												
17 備品購入費												
18 負補交												
19 扶助費												
20 貸付金												
21 補てん賠												
22 償利割												
23 投資出資金												
24 積立金												
25 寄附金												
26 公課費												
27 繰出金												

○ 財 源 計	64	基準額・補助率・歳入科目コード等					63	
1 国庫支出金								
2 県支出金								
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	64						63	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）									
【★7次総 2105】（子育て支援）「子育てしやすい環境及び拠点整備」									
坂祝町における子どもを取り巻く様々な分野の施策を総合的に推進していくことができるよう、「坂祝町子ども・子育て支援事業計画」を策定し、推進事業の進捗状況を確認し事業の充実を図る。									
事業の概要									
家庭・地域・行政等との協働により町全体で、「子どもに対してどのような支援をするのか」、「子どもを持つ親に対してどのような支援をするのか」、「地域に対してどのような支援をするのか」等を検討し、次世代育成支援対策を推進する。 そのため、行動計画の策定や進捗状況を確認するために会議等を開催する。									
事業の実績									
令和5年度 坂祝町子ども・子育て会議 回									
令和3年度 坂祝町子ども・子育て会議 1回									
令和2年度 坂祝町子ども・子育て会議 1回									
令和元年度 坂祝町子ども・子育て会議 4回									
平成30年度 坂祝町子ども・子育て会議 1回									
平成29年度 坂祝町子ども・子育て会議 1回									
平成28年度 坂祝町子ども・子育て会議 1回									
事業の成果指標									
事業の目標値									
単位									
R05 年度末									
R06 年度末									
R07 年度末									
R05 年度の到達目標(課題・改善策等)									

事務事業評価の結果(1次)	B	R05 年度の計画額	64	千円
事務事業評価の結果(2次)	B	R05 年度の上限額	64	千円
<特記事項> 令和6年度に次期計画を策定するための準備として、子育て世代に向け、ニーズ調査を行った。結果をもとに令和6年度に現行計画を見直し、次期計画を策定する。				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課 こども係		
大事業 C D	51	(目標)	—					中事業 C D	64	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	70	子育て短期支援事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	02	児童措置費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)

	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03 年度 決算額
○ 経 費 計	54	(対象経費)	54	0
1 報酬		実施施設（児童養護施設等）への養育・保護委託 54千円 (目的)		
2 〜4給料手当等				
5 災害補償費		緊急一時的に母子を保護する必要がある場合に、養育・保護を行い、母子の福祉の向上を図る。 (効果)		
7 報償費				
8 旅費		保育所の一時預かりでは足りない部分を補うこと以上に、虐待やDVが疑われるが一時保護に至らない場合での対応が可能となる。 (内容)		
9 交際費				
10 需用費		①短期入所生活援助（ショートステイ）事業 保護者の疾病等家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合等に児童施設等において7日以内で養育・保護を行う。 ②夜間養護等（トワイライトステイ）事業 保護者が平日の夜間又は休日に不在となり家庭において養育することが困難になった場合その他緊急の場合において児童を保護し、生活指導、食事の提供等を行う。 (その他)		
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費		保護者が平日の夜間又は休日に不在となり家庭において養育することが困難になった場合その他緊急の場合において児童を保護し、生活指導、食事の提供等を行う。 (その他)		
12 委託料	54		54	
13 使賃料		児童養護施設に委託し、利用実績に応じて委託金を支払う。		
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	54	基準額・補助率・歳入科目コード等	54
1 国庫支出金	14		14
2 県支出金	14		14
3 町債			
4 その他特財	7		7
5 一般財源	19		19

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★7次総 2105】（子育て支援）「子育てしやすい環境及び拠点整備」	
緊急一時的に母子を保護する必要がある場合に、養育・保護を行い、母子の福祉の向上を図る。	
事業の概要	
①短期入所生活援助事業 保護者の疾病等家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合等に児童施設等において7日以内で養育・保護を行う。 ②夜間養護等事業 保護者が平日の夜間又は休日に不在となり家庭において養育をすることが困難になった場合その他緊急の場合において児童を保護し、生活指導、食事の提供等を行う。	
事業の実績	
R 5	0件
R 3	0件
R 2	0件
R 元	0件
H 30	0件
H 29	0件
H 28	0件
事業の成果指標	
事業の目標値	
単位	
R05 年度末	
R06 年度末	
R07 年度末	
R05 年度の到達目標(課題・改善策等)	
課題 委託先とする児童養護施設が遠く、送迎等が困難	

事務事業評価の結果(1 次)	B	R05 年度の計画額	54	千円
事務事業評価の結果(2 次)	B	R05 年度の上限額	54	千円
<特記事項> 児童の保護者が疾病等の理由によりその児童を養育することが一時的に困難となった場合などに、保護を適切に行うことのできる施設において一定の期間養育及び保護を行い、児童及びその家庭の福祉の向上を図る。				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・こども係		
大事業 C D	51	(目標)	—					中事業 C D	64	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	82	施設運営費補助金					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	02	児童措置費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)												
	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額				
○ 経 費 計	1, 340	令和5年度					1, 295	1, 284				
1 報酬		坂祝保育園 延べ600人										
2 〜4給料手当等		遊々こども園 延べ1560人										
5 災害補償費												
7 報償費												
8 旅費												
9 交際費												
10 需用費												
1 消耗品費												
2 燃料費												
3 食糧費												
4 印刷製本費												
5 光熱水費												
6 修繕料												
その他												
11 役務費												
12 委託料												
13 使賃料												
14 工事請負費												
15 原材料費												
16 公財購												
17 備品購入費												
18 負補交	1, 340						1, 295	1, 284				
19 扶助費												
20 貸付金												
21 補てん賠												
22 償利割												
23 投資出資金												
24 積立金												
25 寄附金												
26 公課費												
27 繰出金												

○ 財 源 計	1, 340	基準額・補助率・歳入科目コード等					1, 295	
1 国庫支出金								
2 県支出金								
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	1, 340						1, 295	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）					
町内の私立保育施設における備品購入費などの施設の整備費用に補助を行い、保育サービスの充実を図る。					
事業の概要					
町内の私立保育施設の施設整備費用等に対し補助金を交付する。 1 園当たり予算に定める額+園児数×3,000円÷12月					
事業の実績					
平成5年度	入所述べ児童数	坂祝保育園	人	遊々こども園	人
平成3年度	入所述べ児童数	坂祝保育園655人	遊々こども園1282人		
平成2年度	入所述べ児童数	坂祝保育園629人	遊々こども園1231人		
平成元年度	入所述べ児童数	坂祝保育園647人	遊々こども園1122人		
平成30年度	入所述べ児童数	坂祝保育園686人	遊々こども園1044人		
事業の成果指標			事業の目標値		
			単位		
			R05 年度末		
			R06 年度末		
			R07 年度末		
R05年度の到達目標（課題・改善策等）					

事務事業評価の結果(1 次)	B	R05 年度の計画額	1, 340	千円
事務事業評価の結果(2 次)	B	R05 年度の上限額	1, 340	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・幼稚園		
大事業 C D	51	(目標)		—				中事業 C D	65	(施策)		—			
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—			
小事業 C D	20	幼稚園事務経費				事業年度	R03 ～ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—		
款項目	09	教育費	02	幼稚園費	01	幼稚園管理費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない		目標値	—	目標年度	—

(単位：千円)													
	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額					
○ 経 費 計	4, 998	園経営に必要な消耗品、燃料費等を支出する。					4, 614	4, 496					
1 報酬													
2 ～4給料手当等													
5 災害補償費													
7 報償費													
8 旅費													
9 交際費													
10 需用費	3, 800						3, 438	3, 455					
1 消耗品費	1, 164						1, 165	1, 160					
2 燃料費	142						114	120					
3 食糧費													
4 印刷製本費	13						13	13					
5 光熱水費	2, 481						2, 146	2, 014					
6 修繕料													
その他								148					
11 役務費	488						487	368					
12 委託料	22												
13 使賃料	674						675	673					
14 工事請負費													
15 原材料費	14						14						
16 公財購													
17 備品購入費													
18 負補交													
19 扶助費													
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費													
27 繰出金													

○ 財 源 計	4, 998	基準額・補助率・歳入科目コード等	4, 614
1 国庫支出金	250		500
2 県支出金			
3 町債			
4 その他特財			
5 一般財源	4, 748		4, 114

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）
園児を安全で安心した環境で保育することができる。

事業の概要
消耗品、光熱水費等の幼稚園の運営にかかる事務経費を支出する。

事業の実績
令和 5 年度 園児数 8 9 人 (3 月末)
令和 4 年度 園児数 1 0 3 人 (3 月末)
令和 3 年度 園児数 1 1 9 人 (3 月末)
令和 2 年度 園児数 1 1 3 人 (3 月末)
令和 元年度 園児数 1 1 1 人 (3 月末)
平成 3 0 年度 園児数 1 2 0 人 (3 月末)
平成 2 9 年度 園児数 1 3 1 人 (3 月末)
平成 2 8 年度 園児数 1 1 7 人 (3 月末)

事業の成果指標
事業の目標値
単位
R05 年度末
R06 年度末
R07 年度末
R05 年度の到達目標（課題・改善策等）

事務事業評価の結果（1 次）	B	R05 年度の計画額	4, 998	千円
事務事業評価の結果（2 次）	B	R05 年度の上限額	4, 998	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・幼稚園		
大事業 C D	51	(目標)		—				中事業 C D	65	(施策)		—			
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—			
小事業 C D	30	園児検診検査経費					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—		
款項目	09	教育費	02	幼稚園費	01	幼稚園管理費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない		目標値	—		目標年度

(単位：千円)									
	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額	
○ 経 費 計	447	●令和元年度当初園児数 1 1 7 名					450	450	
1 報酬	428	年少 4 2 名					427	427	
2 ～4給料手当等		年中 3 2 名							
5 災害補償費		年長 4 3 名							
7 報償費									
8 旅費		●令和2年度当初園児数 1 1 2 名							
9 交際費		年少 3 7 名							
10 需用費		年中 4 4 名							
1 消耗品費		年長 3 1 名							
2 燃料費									
3 食糧費		●令和3年度当初園児数 1 1 5 名							
4 印刷製本費		年少 3 3 名							
5 光熱水費		年中 3 8 名							
6 修繕料		年長 4 4 名							
その他									
11 役務費	19	●令和4年度当初園児数 1 0 5 名					23	23	
12 委託料		年少 3 0 名							
13 使賃料		年中 3 6 名							
14 工事請負費		年長 3 9 名							
15 原材料費									
16 公財購		●令和5年度当初園児数 8 7 名							
17 備品購入費		年少 2 3 名							
18 負補交		年中 2 8 名							
19 扶助費		年長 3 6 名							
20 貸付金									
21 補てん賠									
22 償利割									
23 投資出資金									
24 積立金									
25 寄附金									
26 公課費									
27 繰出金									

○ 財 源 計	447	基準額・補助率・歳入科目コード等					450	
1 国庫支出金								
2 県支出金								
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	447						450	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）									
園児の健康管理と発育の状況を把握する。									
事業の概要									
医師等による検診及び検査の経費を支出する。									
事業の実績									
令和 5 年度 6 月に歯科検診、内科健診実施（健康状態良好）、5 月に検尿実施									
令和 4 年度 6 月に歯科検診、内科健診実施（健康状態良好）、5 月に検尿実施									
令和 3 年度 6 月に歯科検診、内科健診実施（健康状態良好）、5 月に検尿実施									
令和 2 年度 6 月に歯科検診、検尿、7 月に内科健診実施（健康状態良好）									
令和 元年度 6 月に歯科検診、内科健診実施（健康状態良好）									
平成 3 0 年度 6 月に歯科検診、内科健診実施（健康状態良好）									
平成 2 9 年度 6 月に歯科検診、内科健診実施（健康状態良好）									
平成 2 8 年度 6 月に歯科健診、内科健診実施 5 月検尿（ぎょう虫検査は行わない）									
事業の成果指標									
事業の目標値									
単位									
R05 年度末									
R06 年度末									
R07 年度末									
R05 年度の到達目標（課題・改善策等）									

事務事業評価の結果（1 次）	B	R05 年度の計画額	447	千円
事務事業評価の結果（2 次）	B	R05 年度の上限額	447	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・幼稚園		
大事業 C D	51	(目標)		—				中事業 C D	65	(施策)		—			
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—			
小事業 C D	60	幼稚園バス運用経費				事業年度	R03 ～ R12			成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—	
款項目	09	教育費	02	幼稚園費	01	幼稚園管理費	小事業区分	新規・継続	☒ 成果目標がない		目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)													
	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額					
○ 経 費 計	4, 585	・ 3 か月点検、車検の実施					1, 460	920					
1 報酬													
2 ～4給料手当等													
5 災害補償費													
7 報償費													
8 旅費													
9 交際費													
10 需用費	1, 130						1, 125	735					
1 消耗品費	32						28	62					
2 燃料費	388						358	267					
3 食糧費													
4 印刷製本費													
5 光熱水費													
6 修繕料	710						739	406					
その他													
11 役務費	77						77	69					
12 委託料	3, 360						240	99					
13 使賃料													
14 工事請負費													
15 原材料費													
16 公財購													
17 備品購入費													
18 負補交													
19 扶助費													
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費	18						18	17					
27 繰出金													

○ 財 源 計	4, 585	基準額・補助率・歳入科目コード等	1, 460	
1 国庫支出金			90	
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財	990		848	
5 一般財源	3, 595		522	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）
幼稚園児を安全に送迎する。

事業の概要
幼稚園バスが安全に運行できるように維持管理を行う。
バス停での安全指導を徹底し、事故のないように運行をする。

事業の実績
R 7 年 1 2 月の車検満了までの運行とする。

事業の成果指標

事業の目標値

単位

R05 年度末

R06 年度末

R07 年度末

R05 年度の到達目標（課題・改善策等）

事務事業評価の結果（1 次）	B	R05 年度の計画額	4, 585	千円
事務事業評価の結果（2 次）	B	R05 年度の上限額	4, 585	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・幼稚園			
大事業 C D	51	(目標)		—				中事業 C D	66	(施策)		—				
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—				
小事業 C D	20	幼稚園維持管理経費					事業年度	R03 ～ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—		
款項目	09	教育費	02	幼稚園費	01	幼稚園管理費	小事業区分	新規・継続			☒ 成果目標がない			目標値	—	目標年度

(単位：千円)													
	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額					
○ 経 費 計	1,803	保守点検委託、業務委託に伴う費用を支出する。					1,959	2,871					
1 報酬													
2 ～4給料手当等													
5 災害補償費													
7 報償費													
8 旅費													
9 交際費													
10 需用費	381						396	399					
1 消耗品費	64						80	75					
2 燃料費	17						16						
3 食糧費													
4 印刷製本費													
5 光熱水費													
6 修繕料	300						300	324					
その他													
11 役務費													
12 委託料	1,296						1,435	1,198					
13 使賃料	126						128	97					
14 工事請負費								1,177					
15 原材料費													
16 公財購													
17 備品購入費													
18 負補交													
19 扶助費													
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費													
27 繰出金													

○ 財 源 計	1,803	基準額・補助率・歳入科目コード等					1,959	
1 国庫支出金								
2 県支出金								
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	1,803						1,959	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）													
幼稚園の維持管理を円滑に実施する。													
事業の概要													
消耗品及び備品購入費、保守点検及び業務委託料等、幼稚園の維持管理にかかる経費を支出する。													
事業の実績													
令和 5 年度備品購入なし、工事なし													
令和 3 年度備品購入 令和 2 年度備品購入 令和 元年度備品購入 平成 3 0 年度備品購入 平成 2 9 年度備品購入 平成 2 8 年度備品購入													
iPad、ポータブル電源、ゲームボックス半セット、園児用体重計 職員ロッカー、バーテーション、ききょうの部屋壁掛け扇風機 草刈り機、ガスコンロ、冷蔵庫 プロジェクター、C Dデッキ、遮熱テント、パラソル、高圧洗浄機、乗り物、洗濯機													
事業の成果指標													
事業の目標値													
単位													
R05 年度末													
R06 年度末													
R07 年度末													
R05 年度の到達目標（課題・改善策等）													

事務事業評価の結果（1 次）	B	R05 年度の計画額	1,803	千円
事務事業評価の結果（2 次）	B	R05 年度の上限額	1,803	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし